

県職労本庁支部、数年ぶりに組合説明会開催

本庁支部は、新採職員110人全員に歓迎グッズを渡し切った勢いで、新採組合説明会を開催しました。研修や出張で参加できない新採が多い中、3人が参加しました。3人は、組合紹介DVDを見た後、恩田支部長と水戸川支部書記長の説明を熱心に聞いてました。労働組合があることを知らなかったが、よく分かった、との感想や、勉強会って、どんなことをするのですか?という質問があり、水戸川支部書記長が丁寧に回答しました。残念ながら、その場での加入には至りませんでした。新採職員が労働組合に前向き



な態度を示したことに参加役員は元気づけられ、来週の保険説明会で加入してもらおう、と意気を高めました。

病院、保険説明会で加入続く 4名加入

12日に行われた循呼センター保険説明会後、理学療法士1名の組合加入に続いて2名が加入。理学療法士は全員加入となりました。また、看護師さんが追加で2名加入しています。

14日の足柄上病院保険説明会は出席者16

名全員が組合加入者。1人が自治労連セット共済に加入しました。同じ14日にがんセンターでも保険説明会を実施。その場での共済加入はありませんでしたが、3名の方が検討したいとのことでした。

各単組の組合員拡大状況

拡大目標：県職労150名 県病院労組100名 県公務一般10名

到達状況：県職労28名 県病院労組86名 県公務一般2名 (4月14日現在)

こちら側にある壁を打ち破って、新採に声をかけよう、説明会を開催しよう

新規採用者の加入促進は、所属でのとりくみに移っていきます。「席」や「年齢」など身近な先輩組合員からのお誘いが待たれています。こちら側の壁を取り払って、加入を進めましょう。

各支部・分会のグッズ渡し・説明会などの取り組み状況をお知らせください。

メール：sugita@kensyokurouren.jp